

Born Explorers

～幸せな子ども時代～

カナヘビの赤ちゃんがうまれました！

7月18日、カナヘビの赤ちゃんがうまれました。3cmほどのカナヘビが3匹、元気に虫カゴの中を動き回っています。

約1ヶ月前、カナヘビの卵を見つけた日から今日まで、大切にお世話をしてきました。「卵をライトに当てたら赤くなったから、有精卵だよ。」「卵が少し凹んできたから水分が足りないと思う。」など、観察と調べ学習を自主的におこなっている姿に、責任感と成長を感じました。

カナヘビの卵は育てるのが難しく、卵の上下がひっくりかえると孵化しない、湿度管理をしっかりとしないと死んでしまうなど、気をつけることがたくさんあります。しかし、私がほとんど声をかけることなく、お世話をすることができました。



いま、3年生の教室には、ニホンカナヘビ、ニホントカゲ、ヤモリ、アゲハチョウ、コガネムシがいます。



アゲハチョウは20日に羽化し、子どもたちの手で自然に帰っていきました。このアゲハチョウは、子どもが見つめてきたものです。最初は、「なんかイモムシいた」と言っていた子も、「アゲハの幼虫見つけた」と、自分で同定ができるようになってきました。今回の個体で3匹目です。

もしお子さんが「生き物を学校に持って行きたい！」と言ったら、ぜひ持たせてあげてください。

